

令和5年度 行政評価シート

所管課	総務課
-----	-----

施策体系の分類	(6) 皆でチャレンジするまち					
業務名	行政評価推進業務					
実施内容・目標	継続的な行財政改革を推進するとともに、職員の業務に対する改善・改革意識を醸成し、効果的で効率的な行政運営を進めることを目的として、行政評価制度の構築・導入及びその継続的な運用を進める業務である。					
今年度実施内容	前年度、本市に合った行政評価の運用見直しを行ったため、全庁的な定着を図る。					
業務の実施期間	開始年月	平成21年1月	終了年月		期間(年)	
実施状況・成果	運用スケジュール合わせ、各部署へマニュアル等を用いて周知を図るとともに、制度内容の理解が不足している職員については個別で説明を行い、円滑な運営を行った。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	評価対象となる事務事業数	件	115	110	104	100	96%
							#DIV/0!

総合評価	改善・効率化
------	--------

改善・効率化に関する方針	行政評価制度の継続的な運用に向けて、制度内容の浸透を図り、必要に応じて改善・効率化を行うこと。
--------------	---

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	1,200,000	1,200,000
うち一般財源	1,200,000	1,200,000
歳出合計	1,200,000	1,200,000
うち人件費	1,200,000	1,200,000

令和5年度 行政評価シート

所管課	政策企画課 市民協働推進室
-----	---------------

施策体系の分類	(6) 皆でチャレンジするまち					
業務名	協働によるまちづくり推進事業					
実施内容・目標	対話によるまちづくりが進むための、人づくり、環境づくりを行う。					
今年度実施内容	・ 地域版未来会議の開催 ・ 若者版未来会議の開催 ・ まちづくり運営協議会の立上げ支援 ・ まちづくり運営協議会モデル地域へまちづくり推進モデル地域交付金を交付					
業務の実施期間	開始年月	H30.4.1	終了年月		期間（年）	5
実施状況・成果	・ 地域版未来会議を開催したことで、住民が地域の課題に対しての意識が高まり、地域のまちづくりに対する機運醸成及びまちづくり運営協議会の設立促進に繋げることができた。 また、若者版松浦未来会議を開催したことで、市内各地域の若い世代が交流し、意見交換することができ、まちづくりにおける次世代の担い手の人材育成に寄与した。 ・ モデル地域交付金を交付したことで、設立された調川地域まちづくり運営協議会において、定例での役員会開催により、交流・情報交換が進み、地域内での連携・協力体制の構築に繋がった。また、まちづくり計画の実現に向け、部会体制を確立することで、既存の取組みの拡充や新たな取組の企画立案に繋がり、地域課題解決や持続的な地域運営に資する事業を支援できた。					

成果指標	指標の概要	単位	前年実績	本年目標	本年実績	最終目標	達成度
	地域運営組織	団体	0	1	1	9	11%

総合評価	現状維持
------	------

改善・効率化に関する方針	・ 地域住民にまちづくり運営協議会を理解していただくとともに必要性を認識していただき、自らの地域の持続的発展へ向けた、まちづくり計画策定等の支援を行う。 ・ 松浦市住みたい住み続けたい条例の一部改正を行い、協働の取組を明記の上、交付金制度を創設し、継続的にまちづくり運営協議会の地域協働の取組へ支援を行う。
--------------	--

事業費

(単位:円)

	予算額	決算額
歳入合計	17,237,000	14,569,977
うち一般財源	15,758,000	12,400,977
歳出合計	17,237,000	14,569,977
うち人件費	11,200,000	11,200,000